

2018・2019年度 テーマ  
**超高齢社会のがん看護**  
～その人らしい意思決定の支援を考える～



**日時**：2019年2月23日（土） 10：00-11：30  
**会場**：第33回 日本がん看護学会学術集会 第4会場  
（福岡国際会議場 201+202）  
**対象**：学術集会参加者全員（事前申込み不要）

2019年度  
テーマ

# 高齢がん患者の終末期への 移行にまつわる意思決定を支えるケア

日本がん看護学会教育・研究活動委員会では、がん看護のエキスパートナースが実践につなぐための知識を獲得し、具体的なケア方法を学び患者と家族へのケア能力を高めることをねらいとして「エキスパートナース育成事業」を毎年企画しております。現在、超高齢社会による2025年問題や多死社会の到来が見込まれることから、第32回・第33回学術集会におけるテーマを「超高齢社会のがん看護」とし、2年目となる本大会では終末期への移行にまつわる意思決定を支えるケアについて、事例を基にして学びを深めます。多数のご参加をよろしくお願い致します。

## ～パネルディスカッション～

**パネリスト**：徳岡 良恵 氏

がん看護専門看護師：大阪府立大学大学院 看護学研究科

水野 俊美 氏

がん看護専門看護師：がん研有明病院

倉持 雅代 氏

緩和ケア認定看護師：さくら醫院

**事例提供者**：高屋敷 麻理子 氏

がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師：盛岡赤十字病院

**司 会**：長澤 昌子 氏 緩和ケア認定看護師：岩手医科大学附属病院